

例：特別徴収に切替する場合

税額通知書にある特別徴収義務者指定番号を記入してください。新規事業所の場合は空欄のまま提出ください。

特別徴収切替届出書

※この届出書は特別

給与 支払者 (特別徴収義務者)	所在地	南陽市赤湯〇〇番地			特別徴収義務者 指定番号	新規の場合、納入書(要・不要)			※新規の場合は、指定番号を空欄にしてください
	フリガナ	カブシキガイシャ ●●●●			担当者連絡先	フリガナ			新規事業所の場合は納入書の要否を記入ください。
	名称	株式会社 ●●●●			係/氏名				
	法人番号				電話番号	— — 内線			

法人番号を記入して下さい。
※個人事業主の場合は個人番号を記載する必要はありません。

月の前月の提出期限までに提出してください。(詳細な提出期限はページをご覧ください。)

給与 所得者	フリガナ	ナンヨウ タロウ	
	氏名	南陽 太郎	
	1月1日現在の住所	〒 — — 1月1日	
現住所	南陽市三間通436番地 ●		

途中入社等で新年度から特別徴収を行う場合は、5に○を付けてください。(その際、通知番号・年税額・特別徴収開始月の欄は記載の必要ございません。)

下記の切替理由の番号に○をつけてください

- 入社したため(年 月 日 入社)
- 正社員になったため
- 本人から希望があったため
- その他()
- 令和4年度当初から特別徴収する
※令和4年4月18日まで切替届出書を提出してください。

↓今年度から特別徴収へ切り替える場合は、必ず記入してください。

通知番号 (普通徴収分)	●●●●●●	これまでの納付済額と残税額について記入ください。納付書で納付済みの方は、領収書のコピーを添付してください。
年税額	120,000円	普通徴収(個人納付) 30,000 円(第 1 期分まで)納付済み 残税額: 90,000 円 特別徴収(給与天引)開始月 : 8 月(9 月 10 日納期限)分から給与天引き可能

《お願い》

- 特別徴収に切り替える分の普通徴収納付書を同封してください(二重納付防止のため)。
- 普通徴収の納期を迎える税額については特別徴収への切替えはできません。普通徴収の期別ごとに切替時期の期限があります。

- 第1期(納期限: 令和3年 6月30日)を切り替える→届出提出期限: 令和3年 6月21日(必着)
- 第2期(納期限: 令和3年 8月31日)を切り替える→届出提出期限: 令和3年 8月20日(必着)
- 第3期(納期限: 令和3年11月 1日)を切り替える→届出提出期限: 令和3年10月20日(必着)
- 第4期(納期限: 令和4年 1月 4日)を切り替える→届出提出期限: 令和3年12月17日(必着)

※処理欄(記載しないでください)

納付書	領
有・無	有
入力①	入力②
税務コード	

【注意】
税額通知書は毎月末日で送付します。月々の天引額を通知で確認後、特別徴収可能な月を記入ください。

注意事項を確認のうえ、提出ください。